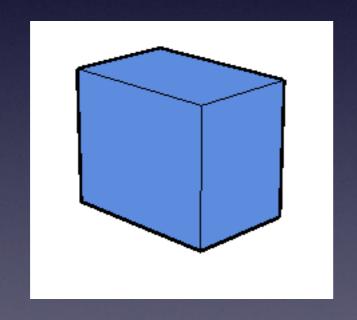
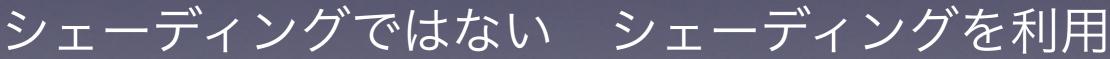
フラットシェーディング

「3次元CGの基礎と応用」より

エーディング

明暗のコントラストで、立体感を与える方法 (from Wikipedia)







シェーディングの種類

- ・フラットシェーディング ← 今回説明
- ・スムーズシェーディング
 - · Gouraudシェーディング ← 次回説明
 - Phongシェーディング ← 次々回説明

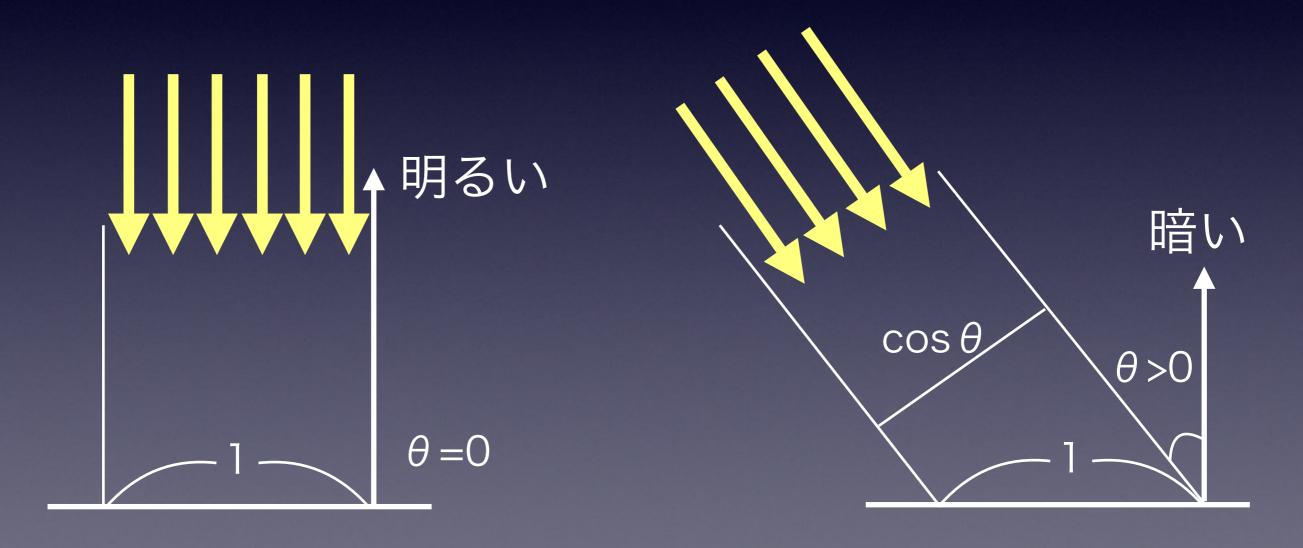
フラットシェーディング

- ・3角形面の法線ベクトルと光源の角度に基づいて、 3角形面の色を計算する
- ・計算量が少ないので、高速に処理できる
- 3角形面の境目がはっきり見えてしまう



輝度計算

・角度があると、入る光の量が少なくなる



輝度計算

・拡散反射の計算式を使って、輝度を計算する

$$I_d = k_d I_l cos\theta (0 \le \theta \le \frac{\pi}{2})$$

 I_d :計算された輝度(red, green, blue)の行列

 k_d :材質ごとに異なる拡散反射係数

 I_l :点光源、あるいは面光源からの入射光の強さ(行列)

θ : 光線と3角形面がなす角度

参考書籍 2.5.3 「輝度計算」より

輝度計算

cosは内積を使って四則演算で算出する

L:光源と3角形面のベクトル

N:3角形面の法線ベクトル

$$L = (l_x, l_y, l_z), \quad N = (n_x, n_y, n_z)$$

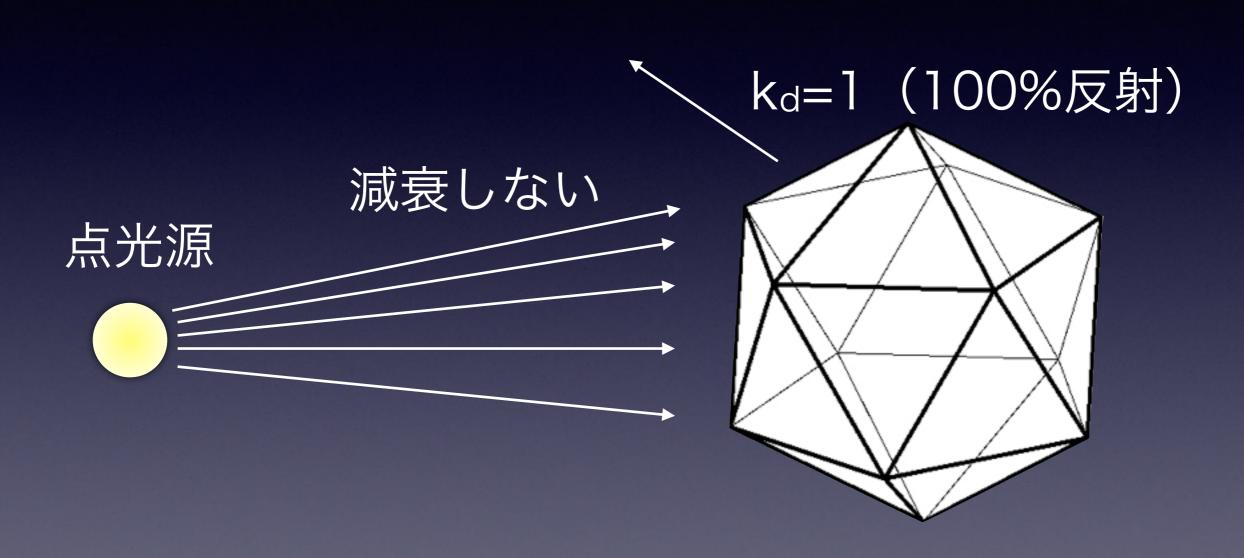
$$L \cdot N = |L||N|\cos\theta = l_x n_x + l_y n_y + l_z n_z$$

$$cos\theta = \frac{l_x n_x + l_y n_y + l_z n_z}{|L||N|}$$

今回のサンプルに限った補足

- ・光源について
 - ・点光源を利用
 - ・距離によって減衰はしない
- · 拡散反射係数 (kd) は1としている

今回のサンプルに限った補足



ソースコード

· https://github.com/nakaken0629/3dstudy2